

第59号

花だより

安佐南区
花いっぱい運動

令和4年秋号

発行：安佐南区花いっぱい運動推進委員会事務局(安佐南区地域起こし推進課内) ☎ 831-4926 FAX 877-2299

〔沼田支部〕 報告者：秋山 元子

～種から育てる不安と喜び～



団地の集会所に、花を植えたプランターが25鉢ほどあります。花いっぱいの仲間4名で世話をしています。

この集会所には、ほぼ毎日のように色々なグループの人が来られます。皆様方は、「この花は大きいし綺麗ですね。」と言われ、「何がちがうのかなあ」と聞かれます。その時に、「種から苗を作り育てていることと、プランターの土を植え替える度にきれいにし、殺虫剤と肥料をいれるからですかね。」と答えています。

手を掛けて育てると、それだけいい花が咲いてくれるのでしょうか。

昨年、4年ぶりにノースポールの種から苗を育てました。種を蒔いた翌朝から、毎朝起きたら苗床を見に行くのが日課になりました。思ったよりも簡単に発芽したのですが、前号で、上長者さんが記述されている「うどん粉病」が発症し、70本中30本位を処分しました。やっと成長したのに可哀そうと思いつつ…沼田の花壇に定植してからも、「うどん粉病」が発症しないか心配でしたが、大きく成長し、かわいい白い花を咲かせて、ほっとしました。

今年は、「ビオラF1 りりももか」の種まきをしています。

9月1日に種を蒔いた後、25℃以上は発芽が悪くなるため、最初の発芽があるまで家の中で様子を見ました。(種は60粒位あったようです。)夏だから早く発芽すると思っていましたが、7日目にやっと7本発芽しました。失敗したかと内心ハラハラしました。9月20日ごろには20本程発芽し、少しほっとしました。9月29日にポットあげをし、10月20日の時点で順調に育っているのは、22本ぐらいです。発芽しなかった原因は未だにわかりませんが、発芽した苗が大きく成長して、かわいい花を咲かせてくれることを願うばかりです。



10月20日の様子
(ビオラ F1 りりももか)



気候変動の激しい昨今、立派な苗を育てているグループの皆さんには頭が下がります。

～植物豆知識～

① さぎ草

さぎ草の持つ白い花びらは、花粉を運んでくれる虫の足場の役割を果たしています。

② ツルニンジン

釣り鐘型の花には、花の蜜を吸いに来る外敵を追い払う役割があります。また、花びらが滑りやすい構造になっており、外敵は滑って花に侵入し辛い仕組みです。

[安東支部] 報告者：上長者 辰雄

～屋敷内で「アケビ」と「山藤」を育て楽しむ～



我が家では、玄関等に年間を通じて花苗を植えたプランターを置き、花を咲かせて楽しむとともに通行者に観て頂いています。こうした本来の園芸のほかに、屋敷内で地植えのアケビと山藤を育て、春は綺麗に咲いた藤の花を觀賞することと、アケビの授粉の成果を楽しみ、秋は、アケビが紫に色付き実が開く様子を觀賞し楽しんでいきます。アケビや山藤は、30年前に故郷の実家の山から小さな苗木を持ち帰り移植したものです。アケビは、1本の樹に雄花と雌花がありますが、自家不和合性で1本では実がなりにくいので、実から芽が出た苗を育て、裏庭に山取りのアケビ、玄関に苗から育てたアケビを植えています。今年は、裏庭のアケビに11個、玄関のアケビに6個の実がつきました。

アケビに実を付けるためのポイントは、せん定と授粉です。アケビは、前年に伸びた茎に花芽が付くので、強せん定は避ける必要があります。授粉を成功させるため、日数を狭め2、3回授粉しています。昨今、気温の低下によりアケビが紫に色付き実が開き始めました。紫色に色付いたアケビを眺め、子供の頃、山へアケビを採りに行ったことを思い出し望郷の念に駆られながら一人で楽しんでいきます。





山藤は、道路側の敷地に植えており、毎春綺麗な花を咲かせ、通行者に喜ばれています。藤もつるがよく伸びるので、年間 10 回以上つるのせん定をします。花芽は、前年の茎に付くので、せん定には、気を付ける必要があります。私にとって、アケビ、山藤の作業は、実に楽しい園芸活動の一つです。

[祇園西支部] 報告者：坂本 伸子

～思わぬプレゼントと春花壇～



今年の夏も暑かったですね。梅雨明け宣言は早かったものの、温度差の激しさ、残暑の厳しさには閉口しました。やっと秋らしくなってきて、春に咲く草花の植え替え時期になりました。皆さんの花壇はどのような状態でしょうか。

私たちの花壇はマリーゴールドの茎が伸び、だらしなく広がり、サルビアの葉が少なくなった茎は、元気がなくなってしまいました。もう片付けなくては・・・。



しかし、そんな中、今年は植え付けをしなかったトレニア、ペチュニア、日々草がこぼれ種から芽を出し、賑やかにしてくれました。挿し芽から育てたコリウスも赤い色で花を添えてくれました。1、2年前に植えていたものが元気に育ち、花を咲かせると、思いがけないプレゼントを貰ったようで、とても嬉しく一層可愛く思えます。

しかし、そろそろ植え替えを考える時期ですが、残暑が長かったため、中々種蒔きの適正気温(ビオラは約 20度)にならず、策を講じることにしました。発泡スチロール箱に保

冷剤を入れ、温度計を備え、約 18 度～23 度を保ちながら育苗しました。9 月 17 日に種をまき、アリッサムは 3 日後、ビオラは 5 日後に箱から出せるくらいに発芽しました。発芽率は 85% でした。1 か月後、本葉は 4、5 枚でまだ小さいけれど、間もなく地植えができそうです。

春の花壇も花いっぱいにして、道行く人々に楽しんでいただけるように努めます。



❀❀安佐南区花いっぱい運動❀❀

安佐南区では、区民のみなさんが主体となって区全体を花でいっぱいにしようという趣旨に基づき、「安佐南区花いっぱい運動」を行っています。皆さんもぜひ、この運動に参加し、花壇づくりを始めませんか。



瀬戸内ハイツ入口



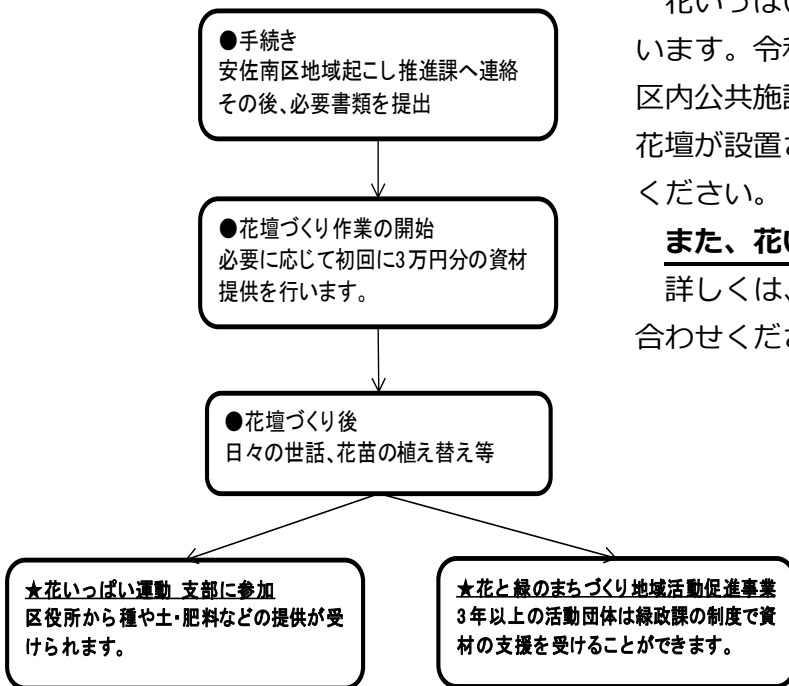
第二祇園が丘団地



相田第七公園



花いっぱい運動 花壇登録の流れ



花いっぱい運動の登録花壇には、緑の看板を設置しています。令和4年3月現在で登録花壇は約**100か所**！区内公共施設、公園、道路沿いなど区内の様々な場所に花壇が設置されていますので、皆さんもぜひ探してみてください。

また、花いっぱい運動の参加も大歓迎！

詳しくは、安佐南区役所地域起こし推進課までお問い合わせください。



そのほかにもこのような活動をしています

❀花いっぱい運動推進委員会

ボランティアの皆さんが種から育てた花を使って、区役所の花壇づくりや区民まつりでの「花の塔」展示などを行っています。

❀花づくり講習会

毎年、区内の公民館で「花づくり講座」を開講しています。花づくりの基本を学びます。

❀花だよりの発行

季節ごとに花に関する情報誌「花だより」を発行しています。

❀区HPで花壇紹介

花いっぱい運動に登録している花壇を区HPで紹介しています。

❀❀花と緑で地域を元気にしませんか❀❀